

平成25年1月27日(日) 午後1時半～5時頃 (開場 午後1時)
(午後1時 - 1時半:左官技能者による実物展示を用いた土壁の基本知識の解説)

第5回 土壁再生シリーズ公開研究会

1300年の歴史を持つ土壁のさまざまな優れた特性に対する正しい知識と最新の研究成果を学び、京都を代表する土壁文化を住まい・まちづくりに活かして次世代につなげていくための各種課題の解決策を協働で研究し、成果を社会に還元するシリーズ公開研究会の第5回を開催いたします。

同活動は、市民、建築設計者、施工者、左官技能者、研究者、行政等のさまざまな分野のメンバーによる協働研究体制で取り組む予定です。お気軽にご参加下さい。

第5回「土壁の住まいの断熱性を高める」

1. 「土壁の居住特性」

自然材料で作られた土壁は、調湿性、CO₂ やホルムアルデヒドの吸収効果、抗菌性、蓄熱性等のさまざまな優れた特性を持ち、再利用・廃棄後は土に還る。これらの特性を京都左官協同組合の研究成果をもとに理論的に学ぶ。

奥田 信雄 (奥田左官工業所 代表)

佐藤ひろゆき (京壁井筒屋佐藤代表、京都工芸繊維大学伝統みらい教育研究センター特任教授)

2. 「土壁の魅力を活かして住まいの断熱性を高める」

上記1を含む土壁の総合的な魅力と特性、風情を活かして、内外壁に土壁を使った木の住まいの建物全体の総合的な断熱性能を高めて、地球環境にも負荷をかけずに健康で快適な生活を送るための要点を各種事例を通して学ぶ。

宇野 勇治 (愛知産業大学造形学部建築学科 准教授、宇野総合計画事務所 代表)

3. 「歴史的まちなみの土壁文化を保全・再生する」

土壁の外壁や土塀のある風景は古今東西を問わず多くの人を魅了してやまないが、外廻りに土壁・土塀を使った歴史的まちなみを保全・再生していくためには様々な点に留意する必要があり、設計・施工・メンテナンスの要点を学ぶ。

奥田 信雄 (前 掲)、佐藤ひろゆき(前 掲)

4. 意見交換

- ・第5回研究会のテーマについて
- ・これまでの研究会の成果の概要報告と今後の進め方について



土壁の歴史的まちなみ

* 同公開研究会の開催は、公益信託大成建設自然・歴史環境基金の平成24年度助成を受けて取り組んでいます。

会場 西陣ヒコバエノ家 (京都市上京区上立売通^{かみたちうりどおりじょうふくじ}浄福寺西入ル姥ヶ東西町^{にしにいるうばがとうざいちょう}632)

参加費 無料、但し、資料代実費 500 円、
なお研究会終了後に同会場で懇親会を開催します(参加費 500 円)。

定員 50 名(参加申込み先着順)

参加方法

1/23(水)迄に、お名前、所属、電話・FAX 番号、メールアドレス、懇親会参加の有無を明記の上、
FAX または メール、電話で下記にお申し込み下さい。
お申込みと同時に参加受理とさせていただきます(ご連絡は省略させていただきます)。
研究会のワーキングメンバーとしてご協力頂ける方は、その旨も併記下さい。

参加申込先・問合せ先

関西木造住文化研究会 (略称 KARTH: カース)

TEL 075-411-2730 悠計画研究所内、FAX 075-411-2725

E-mail info@karth.sakura.ne.jp <http://karth.blog13.fc2.com/>

京都市上京区上立売通浄福寺西入ル姥ヶ東西町 632

主催 京都左官協同組合、関西木造住文化研究会

共催 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

協賛 一般社団法人 日本建築学会近畿支部、社団法人 京都府建築士会、
一般社団法人 京都府建築士事務所協会

後援 京都市、京都府

その他 会場には駐車場はありません。



会場の土壁の町家
(日本で初めて実験で防火・耐震
改修の有効性を検証した町家)

平成 24 年度 土壁再生シリーズ公開研究会

(午後 1 時半 5 時頃、開場:午後 1 時、会場:西陣ヒコバエノ家)

第 1 回「企画会議 みんなで土壁の再生方法を考えよう」5/6 (日)

第 2 回「土壁をさまざまな用途、構造、規模の建物に使えるようにするための防火上の課題と対策」7/29 (日)

第 3 回「土壁の優れた耐震性の公的評価を得るために」9/30 (日)

第 4 回「土壁の家に暮らす-手入れと地震後の補修・補強方法-」11/25 (日)

第 5 回「土壁の住まいの断熱性を高める」平成 25 年 1/27 (日)

自然材料で作られた土壁は、調湿性、CO₂ やホルムアルデヒドの吸収効果、抗菌性、蓄熱性等のさまざまな優れた特性を持ち、再利用・廃棄後は土に戻ります。これらの特性を活かして土壁の住まいの断熱性を高め、地球環境にも負荷をかけずに健康で快適な生活を送るための要点、及び土壁の歴史的まちなみを保全・再生するための要点を各種事例を通して学びます。

会場への交通アクセス

(角地、お地蔵さんのある家、東隣:月極駐車場)

バス停「今出川浄福寺」、または「千本上立売」、
「千本今出川」より徒歩約 5 分

JR 京都駅より(所要時間 約 40 分)

地下鉄烏丸線「烏丸今出川」駅下車、3 番出口を出た後、交差点東側バス停から今出川通の西行きのバスに乗り、「今出川浄福寺」下車

市バス利用の場合:A3 の 206 番に乗り、バス停「千本上立売」下車、または B2 の 50 番、101 番乗り、バス停「千本今出川」下車



土壁の設計・施工マニュアルに掲載したい内容のアンケート

同研究会では、来年度は今年度の成果をもとに、設計者・施工者・市民が土壁に対する正しい知識を習得でき、土壁を使って健康で快適で地球環境にも負荷をかけず、暮らし易く災害にも強い建物づくりをするためのわかりやすい「土壁設計・施工マニュアル」を、土壁の伝統的な使い方や最近の研究成果も取り入れて作成する予定です。

マニュアルは設計者、施工者が主対象ですが、市民が読んでわかりやすい内容とし、伝統構法の木造住宅の竹小舞下地土壁の他、現代工法の土壁、木造以外の構造や様々な用途の建物に土壁を使う場合の要点も盛り込む予定です。

具体的には、市民、設計者、施工者等が土壁を使う際に知りたい情報、また、左官技能者が市民、設計者、施工者にこれだけは知っておいて欲しいという設計・施工・手入れの要点を、図・写真なども使ってわかりやすく簡潔にまとめる予定です。

みなさまのご希望を集約した形でマニュアルを作成したいと考えております。マニュアルに掲載する内容についてご希望がありましたら、下記にご記入頂き、来年1月23日迄に下記の返信先にFAX又はメールでお送り下さい。第5回研究会でアンケートの集約結果をご報告いたします。

マニュアルに掲載する内容に対するご希望

お名前_____ 所属_____ TEL_____ FAX_____

<ご希望内容> (紙数を増やして頂いてもかまいません)

FAX・メール返信先 関西木造住文化研究会 (略称 KARTH:カース)

FAX 075-411-2725、E-mail info@karth.sakura.ne.jp

京都市上京区上立売通浄福寺西入ル姥ヶ東西町 632、〒602-8485

TEL 075-411-2730 悠(ユウ)計画研究所内